

# 聴講のとり方

何といっても、  
「これを聴講したいという」  
意志決定をしないとね！

## 聴講のとり方「十カ条」

- 1 先生に相談する
- 2 結局は、教室に行くしかない
- 3 新歓などの情報のあるところへ参加
- 4 自分が何をとりたいか（意志決定）
- 5 聴講をきっかけに自分を中心とした大学内の情報を集める
- 6 自分の興味、関心を磨き、仲間、先生、教務との関係をつくっていく
- 7 仲間をつくる
- 8 困ったら、右記へ走れ。各学部学務係 / 教養教育第一、第二係
- 9 学務情報システム徹底活用
- 10 パソコンがダメなら手書き用のシートがある（OCR用シート）  
でも更新作業を考えるとパソコンは必修

インターネットを利用して、  
履修手続き、成績確認ができる

## どこでできるの？

### 学内

総合情報処理センター  
附属図書館  
（旭町分館を含む）  
大学教育開発研究センター  
（教養校舎）  
各部局  
（研究室を含む）

### 学外

自宅、アパート  
その他

## 注目！の履修申請



### 許可申請期間

第一期：4月4日～4月17日  
第二期：9月16日～10月8日



### 許可確認期間

第一期：4月18日～5月1日  
第二期：10月9日～10月22日

1

### 授業担当教員に当該学期の聴講科目の許可申請を行う。

まずは、何といっても「これを聴講したい」という意志決定をしていないと何にもならない。このシステムを使ってシラバスの閲覧もできるが、だいたいシラバスは電話帳のような厚さがあるものだった。ただ閲覧していても何もならない。情報収集が必要だ。自分の興味に照らし合わせてシラバスをざっと閲覧しよう。これにはもしかしたら、厚いシラバスの本の方がいいかもしれない。そして先輩、友人からの情報だ。サークルなどの新歓行事は、その情報集めにうってつけ。

2

### 4月18日から5月1日の間に許可確認と、変更を行う。

許可確認は、申請してもすぐにはわからない。第一学期の許可確認ができるのは、4月18日から。ここからが大変だ。申請は誰でもできる。人気の講義は、落ちる可能性がある。一週間のコマ数は少ない。ここで第二、第三の取りたい講義を決めていないとどうなるだろうか。

許可確認が終わったら、変更を行う。変更の申請は、Webを使用せず、聴講票又は聴講取消票（マークカード）を直接授業担当教員に提出する。

新たに聴講申請したい科目の聴講定員に空きがあるかはWeb上で確認できる。そして気をつけなくてはならないのは、満席になった講義にも他の学生が取り消しを行って空きができることもある。ここはチェックをマメにしておきたい。

3

### やはり教室で、情報収集。そして人に相談しよう。

どうだろう、インターネットを利用した履修申請をただ見てみると、ここで完結してしまいそうな気がしてしまうが、実はそうでもない。やはり聴講したい講義には、一回目から出なければならぬし、聴講許可などの基準は先生に任されている。この講義を受けたいと思ったら、教室での情報収集は欠かせないのだ。また、先生への面会予約も学務情報システムの中にあるが、これも先生の設定によってできたりできなかったりするようなので、注意。そして、困ったら、各学部学務係、教養教育第一、第二係へ走ろう。

## 私の履修の体験談

### 何ができるの？

履修申請・確認

成績確認

(この機能の利用は学内端末に限る)

シラバスの閲覧

学籍確認

(この機能の利用は学内端末に限る)

授業アンケートの回答

教員への面会予約

(この機能の利用は学内端末に限る)

電子メールの送受信

掲示情報の閲覧

学生呼出、休・補講、各種掲示物

(一部の情報は携帯電話Webからの利用も可)

キャンパス生活情報の閲覧

### 医学部3年 小林 正樹さん

1年生のみなさんご入学おめでとうございます。これから1年生のみなさんは教養科目を学ぶことになります。そこで1つ教養についてのアドバイスをしたいと思います。それは教養科目について先輩から多くの情報を得ることが大事だということです。授業を取ってから「あ、失敗したな」と思わないように、先輩から、この授業は聞いてためになるだとか、この授業はきついだとか、この授業は楽だとか、そういった情報を聞いたほうがいいと思います。

これから大学でより発展した内容の勉強をすると思うので、大変なことがあるかと思いますが、がんばって下さい。



### 法学部4年 村越 啓子さん

大学生生活はとても短いです。4年生は就職活動でかなりの時間が取られるので、大学を3年のスパンで考えて、教養は1年のうちに全部取ってしまうという心構えしていると、後で焦らなくていいと思います。また、教養は色々な学部の人と出会うチャンスがいっぱい！ここでしっかり人脈作りもしておきましょう。色々な語学が取れるのも教養の面白いところです。私は教養のドイツ語がきっかけでドイツに興味を持ち、専門でもドイツに関する授業を取っています。教養は自分の興味の幅を広げるよいチャンス。食わず嫌いをせず、色々なジャンルの授業を取ってみて下さい。



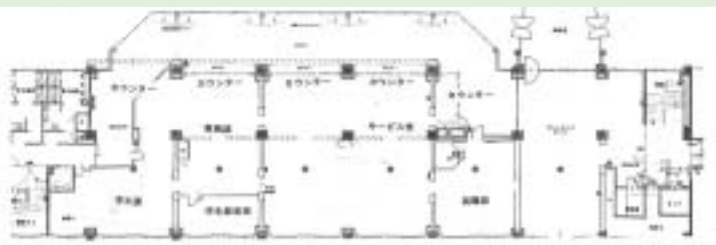
## 保健管理センターについて

保健管理センターは、学生と教職員の、健康診断、健康相談、健康教育、健康測定などを行なっています。健康診断は、受検した方がよいのではなく、学校保健法で受検が義務付けられています。入学して一人暮らしを始めると、身体面や精神面の問題が生じることがありますので、センターの専門医が健康相談を行なっています。また、健康と医学に関する最低限度の正しい知識を身につけることも必要で、全学共通科目の“健康と医学”などの授業を聴講して下さい。さらに、日頃の健康管理のためには健康測定が重要で、センターには健康増進室が設置されています。(写真参照) 血圧、体重、体脂肪などが測定できて、リラクゼーション機器も自由に使用することができます。検診や相談日程などはセンターホームページ <http://www2.cc.niigata-u.ac.jp/Hoken/HAC-niigata.html> に詳しく記載してありますから、早々にアクセスして下さい。



## 学生部学生課、サービス室、就職部の事務室移転について

現在、改築中の「総合教育研究棟」A棟1階に移転します。移転作業は、4月12日(土)から13日(日)に行い、4月14日(月)から業務を開始します。「総合教育研究棟」には、すでに、学生部教務課及び留学生課が移転を完了していますので、学生部の各課が全て同じ建物に入居することになり、学生諸君の学生部関係の様々な要求に対応できることとなります。



学 生 課	学生団体(課外活動関係)、大学会館及び課外活動施設、物品貸出、学生の事故に関すること
教 務 課	全学共通科目の履修・試験・成績等、大学教育開発研究センターに関すること
サ ー ビ ス 室	奨学金、授業料免除、学寮、学生相談、保健管理、福利厚生施設、保健管理センターに関すること
就 職 部	就職情報、就職ガイダンス情報、就職相談、アルバイトに関すること
留学生課(A棟2階)	外国人留学生及び外国人留学生の奨学金、国際交流会館、海外留学、留学生センターに関すること